



のとちょう 議会だより

発行：能登町議会 発行日：平成26年11月1日 編集：能登町議会広報編集特別委員会



鵜川保育所4歳5歳児のぶどう狩り体験

第38号の内容

- 9月議会定例会の一般質問・・・・・・・・・・ P 2－4
- 町議会議員選挙結果・・・・・・・・・・ P 4
- 決算特別委員会報告と臨時議会・・・・・・・・・・ P 5
- 9月議会定例会の議案質疑・・・・・・・・・・ P 6
- 常任委員会レポート・・・・・・・・・・ P 7
- 議会活動と編集後記・・・・・・・・・・ P 8

第38号

いっぱん質問

9月議会定例会の一般質問



志幸松栄 議員

問 過去の質問の再確認
「ライブカメラ設置」

町の状況を中継ですぐ見れるライブカメラの設置について問う。

答 予算の範囲内で設置したい

町長 ライブカメラの設置については、町のホームページからの配信を考えている。ライブカメラ設置場所によっては様々な可能性があるので、配信目的とその維持管理経費などを考慮しながら予算の範囲内で設置したいと考えている。

問 福祉施策の充実策

町独自の施策の展開が必要と考えるが町長の見解を問う。

答 町単独での対象者の拡大を行なっている

町長 町独自の福祉施策展開は高齢者福祉では介護が必要な状態にならないように予防事業を行っている。

障害者福祉では、心身障害者医療費助成制度の町単独での対象者の拡大・福祉タクシー利用料金助成事業などを展開しているところである。

発達遅滞乳幼児に対する支援、身体障害者手帳の交付対象とならない難聴者に対する補聴器の給付、さらには相談体制の充実を考えている。

問 町の未来を問う

安全・確実な施策のほか、奇想天外な施策も必要ではないか。

答 町民の皆様の意見を聞きながら計画

町長 まちづくりの役割は、人と人とながりを持った住民だと私は考えている。

新町誕生10周年となり防災を初め少子高齢化や人口減少問題など当町における新たな課題点を把握し、まちづくりの主役である町民の皆さまとの協働のまちづくりを基本にさらなる住民福祉の向上と町の発展に向けて町民の意見を聞きながら計画を作っていきたいと考えている。



鶴野幸一郎 議員

問 新庁舎建設は慎重に対応すべき

町長は当選を果たした後のインタビューで、今期在任中に庁舎問題の道筋をつけると言われたが、どういうことか。宇出津地区には適当な空地がないからといって安易に他の地域に移転することは避けるべきだ。土地価格の下落など地域の衰退を招くことになり、町長リコール問題にも発展しかねない。

答 近いうちに方針を示す

町長 現庁舎を耐震補強をしても10数年しかもたない。新庁舎建設の方がベターだと考えているが、近いうちに考えを示す予定である。

問 活かされなかった東日本大震災の教訓

姉妹都市の流山市の小学生がホテルきんぷらの夕食会で、CO中毒症状を起こし、ホテル従業員や小学生多数が珠洲と宇出津の公立病院に緊急搬送された。その事故の対応が問題である。珠洲市総合病院は60人態勢で対応したが、宇出津病院が受け入れできなかったのはなぜか。事務局長は病院の力不足と言うが、町長の指揮監督力の問題ではないか。

答 緊急態勢を整えた

町長 この事故のあとただちに院長・総師長・事務局長に対し緊急連絡網の整備を依頼した。いい教訓とし、今現在は緊急態勢を整えた。



市濱等 議員

問 第2次総合計画審議会の体制を問う

第1次総合計画の達成感はどうか。審議委員の半数を民間人から採用すればどうか。また、旧3町村の交流活性化のため周遊バスの運行はどうか。

答 執行部外より有識者を招き議論する

町長 政策の実現で、着実に計画に沿ったまちづくりができた。人口減少、雇用の低迷、自然災害等時代に合った計画を策定する。審議委員は公募により町民にも参加してもらい構成する。

周遊バスは路線バスの赤字運行等様々な路線見直しの過程で検討項目として考えたい。



小路政敏 議員

問 人口減少問題と産業振興のビジョン

全国的にも少子化問題があげられているがその対策を問う。また、次期総合計画における産業振興ビジョンと町長の考える町民参画の町政を問う。

答 人口減少問題は国と地域一丸で行なう

町長 婚活支援事業や定住を促す助成金事業、UIターン支援、子育て支援等々を実施している。国の動向や政策に連動し取組んでいく必要がある。総合計画審議会で産業の育成支援を含め様々な施策の実現に努めたい。また、総合計画の策定については、幅広く意見を聞く場を設け取組む。



國盛孝昭 議員

問 総合計画の在り方と見直し

総合計画のあり方、見直しについて、今後どのように取組むのか。

答 10月に町総合計画審議会を立上げる

町長 10月より能登町総合計画審議会を立上げ、第2次総合計画の基本構想を審議する。審議委員については公募を行い、策定業務については指名型プロポーザル方式により委託事業者の選定を行い取組んでいく。



河田信彰 議員

問 鵜川小学校にプールを建設できないか

鵜川小の児童生徒はここ数年なごみのプールを利用し時間や移動等で不便を強いられている。他の学校と同じ環境で活動出来るようにできないか。

また、子どもから大人まで年間を通していつでも利用できる室内プールを建設してはどうか。

答 鵜川小学校のプールのあり方を検討していきたい

町長 鵜川小の児童生徒に不便をかけていると認識している。鵜川小のプールのあり方を検討したい。また、室内プールについては、建設計画はない。

問 町民体操を制作し体力づくり

町では能登町音頭を作成し、今では町内一円に定着している。高齢化が進む中、誰もが手軽にでき体への負荷の少ない体操を制作し、体を動かすことへの関心と健康体力づくりを図ってみてはどうか。

答 健康体操等を通じて体を動かすことは有効である

町長 健康体操等を通じて楽しみながら体を動かすことは大変有効と考えている。町では、能登町音頭に合わせた高齢者向けのエクササイズを考案してもらった。また、これ以外にも対象に合わせた健康体操を工夫し取れたものもある。マスコットキャラクターを題材にした健康体操等に取組んでいる自治体もある。今後の参考にしたいと考えている。



酒元法子 議員

問 大規模災害を想定した協議等について

過去の答弁で原発災害での半島孤立化対策において関係機関と協議すると答弁されたが、どの機関と協議されたか。

答 今後あらゆる自治体等との協定を視野

町長 県に協議要望したところ、県では避難手段として民間車両や海上交通手段等を活用すると県避難計画要綱に盛り込んであり、今後は県漁協とも協定締結の調整を進めるとしている。町では大規模災害時には国県等や民間の協力支援は不可欠で、あらゆる協定を視野に防災対策を行なう。

問 救急搬送と救急受入れ体制

かかりつけ医は平時の健康状態を把握されており優先した搬送体制構築が必要ではないか。また、集団中毒事故時の宇出津病院での受入れ体制は。

答 圏外搬送は不可、集団救急受入れ体制は整備

町長 県・消防機関で基準があり傷病者の観察結果で最短搬送を基本としている。また、特定医療機関へ搬送依頼された場合は搬送できるが広域外の場合、時間的に不可能。緊急患者受入転院搬送の連携強化のため遠隔画像システムや診療情報共有システムを活用して救急業務の迅速かつ適切な実施を図る。

病院事務局長 集団を想定した救急医療の初動体制強化のためマニュアルを整備した。



大谷内義一 議員

問 町長の政治に対する立位置を問う

町長の初心を問う。また、町の現状をどう捉え対応するのか。

田中角栄元総理の政治哲学を紹介する。
一 目的は大きく持て
二 計画は緻密にする
三 行動は大胆にやる事
町長に対して最後に贈る言葉とする。

答 公正でクリーンな町政の実現に熱い思い

町長 初心は能都町を変えたい、公正でクリーンな町政の実現に熱い思いがあった。町の現状についての対応は第一に人口減少に歯止めをかける。地方創生の国家戦略を取り入れてチャンス逃さないよう対応していく。

町議会選挙結果

能登町議会議員選挙

新しい能登町議会議員決まる！

去る10月26日（日）能登町議会議員選挙が行われ、現職13人、新人1人が当選されました。（任期は11月1日から4年間）

氏名	ふりがな	年齢	住所
田端 雄市	たばた ゆういち	63	真脇
久田 良平	ひさだ りょうへい	64	宇出津山分
金七 祐太郎	きんしち ゆうたろう	49	松波
向峠 茂人	むかいとうげ たかと	65	当目
宮田 勝三	みやた かつぞう	65	藤ノ瀬
酒元 法子	さけもと のりこ	70	宮地
鍛冶谷 眞一	かじや しんいち	66	宇出津
市濱 等	いちばま ひとし	66	新保
奥成 壮三郎	おくなり そうざぶろ	58	小木
河田 信彰	かわた のぶあき	42	藤波
南 正晴	みなみ まさはる	53	鈴ヶ嶺
國盛 孝昭	くにもり たかあき	65	柳田
椿原 安弘	つばきはら やすひろ	72	時長
小路 政敏	しょうじ まさとし	70	越坂

平成25年度能登町一般会計歳入歳出決算のほか10特別会計決算及び2企業会計決算、併せて13件の審査結果を報告する。

9月4日から9月12日までの実質5日間の日程で、決算書、主要施策の成果説明書などに基づき慎重に審査した。

その結果、付託された認定13件は全会一致をもって原案のとおり認定すべきものと決定した。

審査の過程において、各委員からの主な意見の要旨は、次のとおり。

町税について、徴収率の向上が見られるなど徴収努力については評価出来る。しかし多額の未納があることに変わりないので、引き続き努力されたい。また、公共下水道加入負担金等税外収入の滞納についても引き続き努力をされたい。

職員の資質向上について、各種研修を実施しているが職員同士で研修を共有するなどその成果を発揮し、町民サービス向上に努められたい。また、

職員が積極的に政策提案などを行える環境を強化されたい。

病院事業会計について、新しい会計基準へ移行後、初めての決算であるが、旧会計基準におきかえる

と黒字であり努力は評価できる。患者サービス向上に欠かせない医療機器には積極的な投資を期待

するとともに、医師・看護師確保対策にも引き続き努力されたい。

能登が世界農業遺産に登録され3年が経過した。これを活かす事業を積極的に展開すべき。

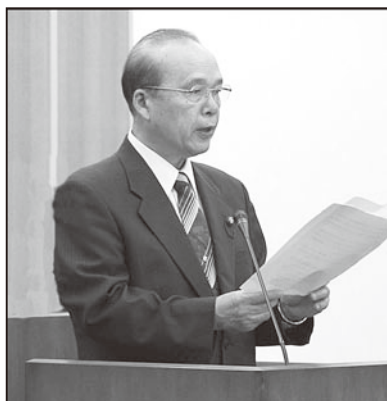
町有施設で、利活用されていない施設等がある。利活用する施設と撤去解体等すべき施設の整理は重要であり、先を見据えて対応すべきである。

人件費の予算について、議会への説明不足と思われる事例があった。行政の透明性確保は町民の求めることである。これを強く求める。

平成28年4月から消防無線がデジタル化されるが、消防力の低下につながらないよう職員数確保に努めるべき。

地域振興に観光パンフレットを各商店街に配布するなど民間活力を活かした体制を強化すべき。

様々な課題がある中、町民に必要なサービス・求められるサービスの向上のために各事業について検討、見直し、改善等を行っていくことが必要である。人口減少等の課題にも危機感を持って取り組まれたい。



決算特別委員会 鶴野委員長

臨時議会

第2回能登町議会臨時議会が7月11日、第3回能登町議会臨時議会が8月4日に開かれました。

■第2回議会臨時会

農業委員会委員の議会推薦者を決めるために開かれ、3人を推薦することが議決されました。

■第3回議会臨時会

町長提出議案が3件、議会議案が7件上程されました。

町長提出議案では、条例に定める工事請負契約の締結にかかる議案3件が全会一致で可決されました。

続いて議会議案7件が追加提出され、質疑・討論を経て7件全て起立多数で原案のとおり可決されました。

可決された議会議案は次のとおり。

- 発委第2号「議会基本条例の制定について」
- 発委第3号「能登町議

会の会期等に関する条例の制定について」

○発委第4号「町長の専決処分事項の指定に関する条例の制定について」

○発委第5号「能登町議会委員会条例の一部を改正する条例について」

○発委第6号「議会議員等の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例について」

○発委第7号「能登町議会会議規則の一部を改正する規則について」

○発議第1号「能登町議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例について」



議会基本条例制定特別委員会

大谷内委員長



議案をチェック

9月議会定例会の議案質疑

平成26年9月定例会の議案質疑は3名の議員が議案について質した。

主な質疑内容は次のとおり。

問 市濱等 議員

常備消防費の補正予算について、補正が必要になった経緯を説明せよ。

答 総務課長

この補正予算は消防庁舎検討委員会の開催を当初4回分見込んだが、あと2回の審議が必要となったため補正させてもらった。

問 副町長

4回の会議で結論が出ず、追加で開催される予定2回の会議で結論を出すということで検討委員会が頑張っている。

問 町長

9月議会で説明する予定としていたが、委員会で更なる議論が必要とのことで、あと2回開催することとなった。

問 向峠茂人 議員

学校給食費の予算で食器洗浄機購入とあるが、どの学校に入れる洗浄機か。また、その食器洗浄機の耐用年数と機器の更新時期はどのような考え方で更新しているのか。また、機器の更新に当たっては入札を行い購入しているのか。

答 教育委員会事務局長

この予算は小木小学校の食器洗浄機1基の予算である。耐用年数は把握していないが、更新は耐

用年数ではなく現況をみながら更新している。また、機器の購入は入札を予定している。

問 志幸松栄 議員

「子ども発達支援センター」の設置に関して、町が運営する方が親御さんが安心して預けられると思うが指定管理にて運営するのか。

答 健康福祉課長

旧内浦保育所の跡地利用をしたいとの事業者からの申し出があり、障害児の支援充実強化を図るため同施設の設置条例を制定し、管理などについては指定管理による運営を予定している。



総務

委員会

奥成壮三郎（委員長）
 椿原安弘（副委員長）
 國盛孝昭・向峠茂人
 宮田勝三・鍛冶谷真一

●消防団条例の改正

問 消防団条例の改正について定員が減っているが、答定員については現状に合わせたものである。

●津波ハザードマップ

問 国が示した想定津波高によるハザードマップの変更スケジュールは。

9月2日に委員会を開催し、議案2件を審議し全会一致で可決すべきものと決定した。
 審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

●一般会計補正予算

問 消防庁舎検討委員会の開催費用を2回分増額しているが、2回追加で結論は出るのか。
 答 委員長も事務局もあと2回で結論を出すという思いである。

問 議場改修費について説明せよ。

答 アスベスト除去、内装工事、放送用カメラ設置等で現段階で約1300万円である。

教育民生

委員会

市濱 等（委員長）
 金七祐太郎（副委員長）
 南 正晴・久田良平
 新平悠紀夫・大谷内義一

問 「ドブネ」収蔵庫建設予定地はどこか。

答 旧真脇小学校の近辺を候補とし、ボーリング調査を実施して場所を決定する。

9月2日・10日に委員会を開催し付託された議案5件、請願1件、陳情2件を審議。全会一致で可決・採択すべきものと決定した。

●子ども発達支援センター

問 町が指定管理するときには何かトラブルがあっても対応できるように契約する際には注意を。
 答 今後、詰めていきたい。

●管外視察

7月28日から30日の日程で長崎県長崎市へ視察研修を実施した。
 ○長崎みなとメディカルセンター市民病院にて、

割合を明記していない。同施設は自立の高齢者を対象にした介護予防のための通所施設であることから町が負担すべきと判断した。

産業建設

委員会

小路政敏（委員長）
 河田信彰（副委員長）
 酒元法子・志幸松栄
 山岸昭夫・鶴野幸一郎

の改良は順調か。

答 計画的に進めている。

●老朽管更新事業

問 老朽管更新事業を早めることは出来ないか。

9月2日に委員会を開催し付託された議案4件を審議し全会一致で可決すべきものと決定した。
 委員会での主な意見などは次のとおり。

●コンセールのと

問 「コンセールのと」内にある「たびスタ」の利用状況は。
 答 8月の利用状況は前月の3倍に伸びるなど当初の予想を上回っている。

●農地災害

問 農地災害は何件発生した。
 答 8件で工事費約800万円。

●橋りょうの改良工事

問 老朽化した橋りょう

●赤城畜産の施設整備

問 赤城畜産の施設整備状況は。
 答 300頭が入る建物本体は9月いっぱい完成予定である。

●管外視察

7月8日から10日の日程で県選出の国会議員を表敬し、北海道根室市へ視察研修を実施した。

○北海道根室漁業共同組合花咲製氷冷凍工場での取り組みの説明を受けた。

7月から9月の主な議会活動

7月1日	議会運営委員会
7月4日	流山市正副議長表敬訪問
7月7日	教育民生常任委員会 奥能登広域圏視察研修（13日まで）
7月8日	産業建設常任委員会視察研修（10日まで）
7月11日	全員協議会 第2回議会臨時会
7月18日	奥能登広域圏事務組合議員協議会・議会臨時会
7月20日	のと里山海道別所岳SA広域観光施設竣工式
7月22日	広報編集特別委員会
7月23日	正副議長委員長研修
7月25日	県道の整備促進期成同盟会統合総会
7月28日	教育民生常任委員会視察研修（30日まで）
8月4日	全員協議会 第3回議会臨時会
8月6日	議員監査委員合同研修会
8月18日	能登地区議会連絡会研修会
8月21日	教育民生常任委員会 総務常任委員会視察研修（23日まで）
8月26日	子ども議会 議会運営委員会
8月27日	全員協議会
8月29日	北部RDF広域処理組合議会定例会
9月2日	第3回議会定例会（開会） 常任委員会
9月4日	決算特別委員会（12日まで）
9月10日	第3回議会定例会（一般質問）
9月11日	第3回議会定例会（一般質問）
9月12日	第3回議会定例会（閉会）
9月24日	奥能登広域圏事務組合議員協議会・議会定例会 各地区敬老会

次の定例会議は12月です

議会の日程については、決定したい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしていますので、ぜひ傍聴にお越しください。ご意見などありましたら、下記事務局へご連絡ください。

編集後記

11月1日から議員14人の新体制での議会がスタートします。定数を18人から14人に減じ、また、平成24年の地方自治法の改正で設けられた通年の会期制が導入されます。

これまででは年4回の定例会のほか、必要に応じて臨時会が開かれ、それぞれに会期を決める運用でしたが、これからは年間を通じて会期とする制度となることで、議会が様々な事態に迅速に対応できる、議会が活発化する、専決処分が減少するなどのメリットがあるとされています。

是非、傍聴してみてください。

広報編集特別委員会

委員長 國盛 孝昭
副委員長 金七祐太郎
委員 市濱 等

小路 政敏
山岸 昭夫
鍛冶谷 眞一

※議会日より38号作成時点での委員